

増えています！「ふるさと納税」

地域で、企業・団体で

参加しませんか？

ふるさとPRの仕組み

今、真庭市へのふるさと納税が増えています。急増するふるさと納税とこれまでの真庭市の取り組みについて、総合政策課の古南武永主任に教えてもらいました。

ふるさと納税は、ふるさとを大切にしたい、応援したいという気持ちを寄付という形で実現する制度です。今、このふるさと納税が注目されており、真庭市でも寄付が急増しています。今年度の目標額を500万円と設定していましたが、11月末で既に990万円。予想をはるかに超える伸びです。昨年度真庭市では、はがきでふるさと納税の協力をお願いする「愛ラブ真庭PR大作戦」を実施。今年度は、

光サポーターズ倶楽部や高校の同窓会などでもPRをしてきました。ふるさと納税は、寄付をい

ただいたら記念品をお返しして終わり、という訳ではありません。あくまで、真庭とつながるためのきっかけと考えています。ですから、希望者には広報真庭で寄付者の名前を掲載し、その号をお送りするといったこともやっています。ちよつとしたことですが、

大切なことです。また、ふるさと納税をより地域の活性化につなげようと、「真庭市ふるさと応援交付金」という制度を昨年9月に創設しました。

製品のラインアップ充実に加え、企業協賛の「ふるさと記念品」を開始したほか、クレジット決済の導入など、魅力や利便性を高める工夫を重ねてきました。また、真庭市観

先として、特定の地域自主組

織を選ぶことができるというもので、全国的に見ても珍しい取り組みです。市を經由するとはいえ、地域がふるさと納税を受け取ることができれば、その地域の活力アップにつながります。ある意味、ふるさと納税の本来の目的に合った効果が期待できるものともいえるでしょう。このように、真庭市ではふるさと納税を最大限に活用しています。市民の皆さんには、引き続きPRにご協力いただき、地域や企業・団体の皆さんに参加していただきたいと思ひます。



古南 武永 主任
総合政策部総合政策課

「ふるさと記念品」に協賛して ふるさとも商品もPR!

真庭市では、真庭の魅力を伝えることのできる商品を「ふるさと記念品」として募集し、寄付者へのお礼の品として進呈しています。ふるさと納税サイトなどにも掲載されるため、商品PR効果も期待できます。真庭市への寄付促進、そして商品のPRのためにも応募してみませんか。

■協賛企業の負担はどれくらい？

協賛企業の負担額

$$=(記念品の価格+送料)-市の負担額$$

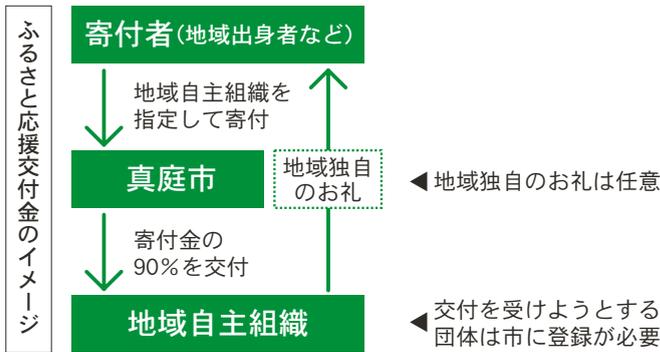
■寄付額に対する記念品価格と市の負担額

寄付金額	記念品の価格	市の負担額
5千円以上3万円未満	おおむね1,500円以上	2,000円
3万円以上10万円未満	おおむね6,000円以上	6,200円
10万円以上	おおむね20,000円以上	20,000円

※記念品は、「真庭らしさ」があり「安全安心」で、郵送にたえるものを募集しています。

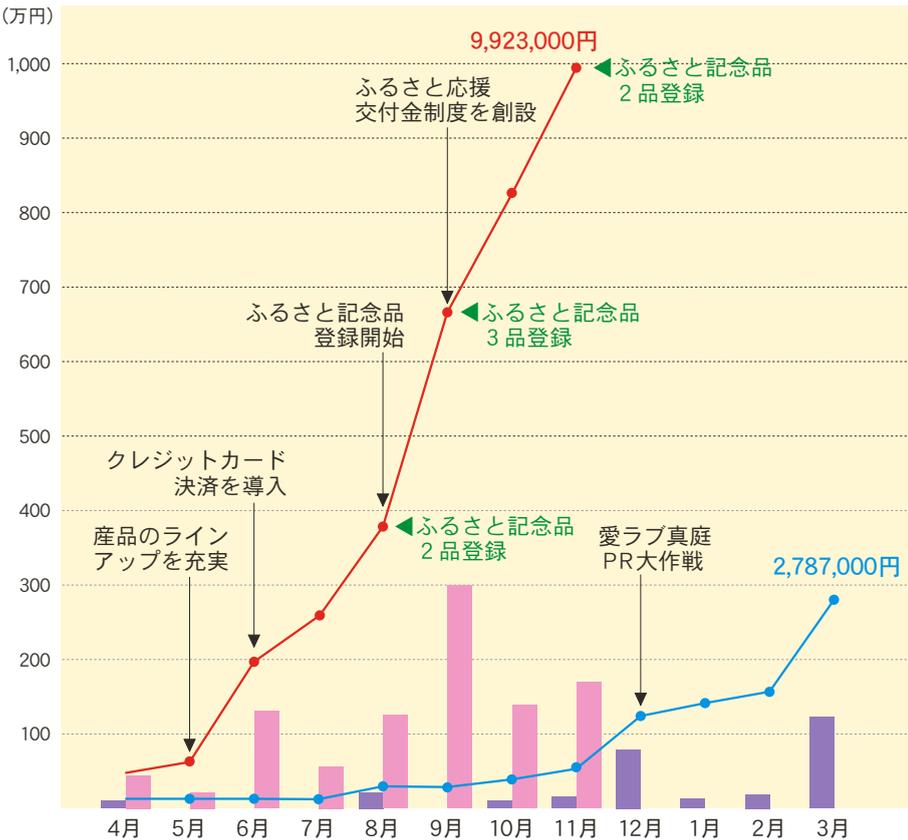
「ふるさと応援交付金」制度を活用して 地域を活性化しよう!

ふるさと応援交付金制度は、登録すれば地域自主組織がふるさと納税を受け取ることができるようにする仕組みです。どんどん出身者や親戚にPRして、ふるさと納税を地域の活動に役立てませんか。



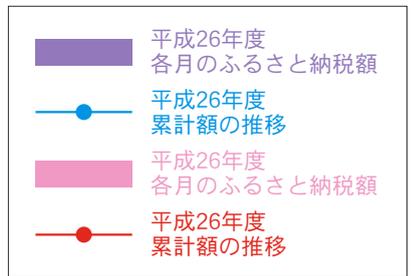
※前年の1月1日から12月31日までの寄付金合計額の90%を交付します。

登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧くださいか総合政策課にお問い合わせください TEL7-42-1169



11月末の実績で 昨年度実績の3.5倍増

左のグラフは、平成25年度と平成26年度の真庭市へのふるさと納税の金額の推移を表したものです。この1年間で納税額が増えてきていることがわかります。また、今年度は11月末までの集計ですが、昨年度1年間の合計2,787,000円を大きく上回り、既に9,923,000円のふるさと納税をいただいています。



魅力あるまちづくりを応援

ふるさと納税として寄付金をいただきました。

総合政策課 TEL7-42-1169

春木 達也さん(北海道厚岸郡浜中町)
 丹羽 唯之さん(北海道札幌市)
 矢代 修司さん(北海道帯広市)
 菅原 辰之さん(宮城県黒川郡富谷町)
 小林 芳生さん(秋田県秋田市)
 矢田日出一さん(茨城県笠間市)
 木村 博昭さん(群馬県太田市)
 橋本 賢二さん(埼玉県さいたま市)
 尾崎 雅彦さん(埼玉県狭山市)
 宮本 勉さん(埼玉県新座市)
 片山 敏明さん(千葉県市川市)
 古屋 都子さん(東京都稲城市)
 西村 正志さん(東京都江戸川区)
 小野りつ子さん(東京都江東区)
 小川 幸恵さん(東京都江東区)
 下村 直樹さん(東京都港区)
 竹村 由美さん(東京都三鷹市)
 渡部 真さん(東京都渋谷区)
 西村 博之さん(東京都渋谷区)
 趙 天香さん(東京都新宿区)
 石田 広行さん(東京都杉並区)
 菅 太蔵さん(東京都世田谷区)
 足立 紀生さん(東京都世田谷区)
 西山 圭さん(東京都千代田区)
 土屋 一延さん(東京都千代田区)
 土屋 恵子さん(東京都千代田区)

佐藤 兼俊さん(東京都千代田区)
 高瀬 教さん(東京都足立区)
 渡辺美佐子さん(東京都足立区)
 市川 良昭さん(東京都多摩市)
 江原 一尚さん(東京都台東区)
 周 業成さん(東京都台東区)
 平林 佳子さん(東京都大田区)
 田中めぐみさん(東京都中野区)
 大戸 加統さん(東京都町田市)
 内田 陽豪さん(東京都板橋区)
 木村 聡さん(東京都品川区)
 福田 伸彦さん(東京都府中市)
 藤井 克彦さん(東京都文京区)
 小林 敬彦さん(東京都文京区)
 勝倉 英輔さん(東京都豊島区)
 梶原 拓さん(東京都練馬区)
 八尋 俊英さん(東京都練馬区)
 西尾 清志さん(神奈川県横須賀市)
 奥山 俊一さん(神奈川県横浜市)
 早貸 正明さん(神奈川県横浜市)
 高橋 茂さん(神奈川県鎌倉市)
 那須 寿さん(神奈川県川崎市)
 沼田 真一さん(神奈川県川崎市)
 坪井 猛さん(神奈川県平塚市)
 長岡 秀祐さん(石川県小松市)
 加藤 昭彦さん(岐阜県大垣市)
 寺田 啓子さん(静岡県浜松市)
 森 雄太郎さん(静岡県浜松市)
 谷田 修さん(愛知県みよし市)
 水野 真木さん(愛知県一宮市)
 鴨川健太郎さん(愛知県西春日井郡豊山町)
 服部 綾さん(愛知県名古屋)
 松本 凌嗣さん(愛知県名古屋)
 松原 資典さん(愛知県名古屋)

櫻井 裕之さん(愛知県名古屋)
 大屋 勉さん(三重県名張市)
 岡本 光起さん(京都府京都市)
 田中 和久さん(京都府京都市)
 田中知恵子さん(京都府京都市)
 田中 佐枝さん(京都府福知山市)
 有馬 勉さん(大阪府高石市)
 本山佳代子さん(大阪府堺市)
 江口 晋平さん(大阪府吹田市)
 新田 勉さん(大阪府泉南郡熊取町)
 青松 佳子さん(大阪府大阪市)
 大東 哲雄さん(大阪府豊中市)
 佃 岳洋さん(兵庫県加古川市)
 三好 理さん(兵庫県加古川市)
 西山 淳二さん(兵庫県神戸市)
 法華 大助さん(兵庫県神戸市)
 史 賢林さん(兵庫県神戸市)
 吉村 修さん(兵庫県西宮市)
 江川 博昭さん(兵庫県西宮市)
 佐井 博範さん(兵庫県西宮市)
 吉田 勉さん(兵庫県姫路市)
 坂田 俊男さん(兵庫県宝塚市)
 河合三枝子さん(兵庫県明石市)
 周木 功雄さん(奈良県大和高田市)
 日茂 貴臣さん(和歌山県和歌山市)
 木村 直之さん(岡山県岡山市)
 味元圭永子さん(岡山県岡山市)
 河本 和子さん(岡山県倉敷市)
 奥埜 貴之さん(岡山県津山市)
 田村 敬治さん(広島県廿日市)
 松原 久和さん(香川県高松市)
 新開 徳央さん(香川県高松市)
 堀内 敏也さん(長崎県大村市)
 草場 雅子さん(熊本県熊本市)

平成26年11月入金分を掲載しています。(掲載希望者のみ)

Self-Artist in Residence in Maniwa「高本敦基展」 蒜山・久世で現代アート展始まる

久世会場では48,623個を使用。作品は講堂の天井にまで届くほどの高さです(写真は制作途中の様子)



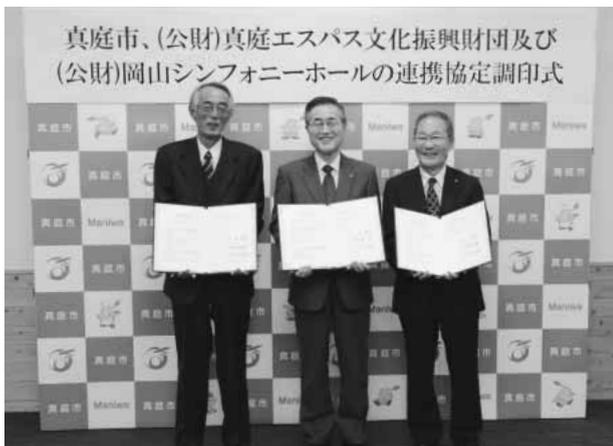
蒜山会場では5,634個を使用。一風変わったアート作品に足を止めて見入る観光客も

旧遷喬尋常小学校で作品の制作に励む高本さん(12月7日)

おかやま県民文化祭地域フェスティバルとして企画された「高本敦基展」が12月4日、ひるぜんワイナリーで始まりました。高本さんは、日常目にする素材を使った作品を手掛けており、昨年、洗濯ばさみを使った作品で、岡本太郎現代芸術賞の特別賞を受賞。今回は、蒜山地域と真庭市の人口(平成26年11月1日現在)と同じ数の洗濯ばさみを使って制作。12月23日には旧遷喬尋常小学校でも始まり、会場を訪れた人の目を楽しませています。両会場とも1月25日まで。

**岡山シンフォニーホールほか連携協定
音楽・文化活動の推進図る**

12月11日、市役所本庁舎で真庭市、公益財団法人岡山シンフォニーホール、公益財団法人真庭エスパス文化振興財団の3者による連携協定調印式が行われました。協定には、真庭市における音楽・文化活動の向上や推進、質の高い音楽・文化に触れることで子どもの発想力などを育てるといった項目を明記。クラシック生演奏を聴くことや楽器に触る機会を増やし、子育てや教育普及、まちづくりなどにつながっていきます。



音楽・文化活動の連携強化に向け協定を締結



粘土の型に石こうを流し込む子どもたち

**おもしろ科学教室
自分で作る化石レプリカ**

11月24日、おもしろ科学教室く化石レプリカをつくらうくが岡山文化センターで開催されました。岡山理科大学科学ボランティアセンターの協力を得て、市内の小学生14人と一般2人が参加しました。岡山県ではまだ恐竜の化石は見られていないことや、石灰岩は生物の死骸からできていることなどの説明を聞きながら、粘土の型に石こうを流し込みアインモナイトや三葉虫の化石、恐竜の牙のレプリカを作成しました。

第47回 衆議院議員総選挙

開票結果

12月14日に行われた、第47回衆議院議員総選挙および第23回最高裁判所裁判官国民審査の開票結果をお知らせします。(真庭市の開票区のみ)

真庭市第二開票区

小選挙区選出議員選挙 (岡山県第3区・北房地区を除く地域)

- 当日有権者数 35,798人
- 投票総数 20,215人
- 投票率 56.47% (前回60.29%)
- 候補者別得票数(獲得票数の順)
平沼赳夫 9,059票 あべ俊子 8,396票
古松国昭 2,154票

■比例代表選出議員選挙

- 当日有権者数 35,798人
- 投票総数 20,211人
- 投票率 56.46% (前回60.29%)
- 政党別得票数(獲得票数の順)
自由民主党6,642票 公明党3,807票
民主党2,794票 次世代の党2,499票
維新の党2,051票 日本共産党1,551票
社会民主党244票 幸福実現党106票

■最高裁判所裁判官国民審査

- 当日有権者数 35,770人
- 投票総数 19,146人
- 投票率 53.53% (前回57.27%)

真庭市第一開票区

小選挙区選出議員選挙 (岡山県第5区・北房地区)

- 当日有権者数 4,716人
- 投票総数 2,591人
- 投票率 54.94% (前回60.36%)
- 候補者別得票数(獲得票数の順)
加藤勝信 2,009票 みいみ芳明 486票

■比例代表選出議員選挙

- 当日有権者数 4,716人
- 投票総数 2,590人
- 投票率 54.92% (前回60.36%)
- 政党別得票数(獲得票数の順)
自由民主党1,062票 公明党443票
民主党407票 維新の党311票
日本共産党164票 次世代の党92票
社会民主党38票 幸福実現党14票

■最高裁判所裁判官国民審査

- 当日有権者数 4,710人
- 投票総数 2,410人
- 投票率 51.17% (前回58.22%)



市政に関する動きの一部を紹介します

11/22 まちづくりに観光に活用法探る

散走フォーラムin勝山・久世が開かれました。昨年の蒜山高原でのフォーラムに続く開催で約40人が参加。5班に分かれて勝山から久世のコースを自転車で散走し、まちづくりや観光への活用法を探りました。



11/26 湯原温泉で心も体もぽかぽか

特別養護老人ホームにお湯を届ける「11・26(いいふる)の日ホット配達便」が行われました。普段、温泉に訪れることが難しい高齢者にも楽しんでもらおうと、昨年度から実施。施設利用者は入浴し、体を温めました。



12/13 パパ、ママ、みんなで歌って踊って

子ども向けテレビ番組などで人気のケロポンズの親子コンサートが白梅総合体育館で行われました。親子ら約250人は、ステージを動き回りながら披露される数々の遊び歌に合わせ、一緒に体を動かししました。



市長室から
こんにちは!

真庭っ子の嬉しい話

真庭市に出張で来た人が、沼教育長のところに「仕事をしていると、子どもたちが、おはようございますとか仕事ご苦労さまとか、あいさつをしてくれる。長年中国地方で働いてきたが、こんな経験はない。感激した。」との言葉を届けてくださいました。以前にも「子どもがよくあいさつをしてくれる」と、真庭に赴任した人からお褒めの言葉を頂いたことがあります。あいさつは、人間社会の基本。真庭の子どもたちが、礼儀を身に付けながら成長していることを嬉しく思います。次代を担う真庭っ子、今年も夢と希望を持って頑張ろう!